質疑による	ら評価シート 実施日()月()日		評価	者氏名()
			()年()組	()	号 氏名()
I:読み解	4 <					
	4	3	2			1
	Rに関連する既知の知識と、新 識を結び付けて理解することが	自己の研究に関連するグラフや表を読み 解き、新たな知識を得ることができる。	自己の研究に関連する専門用語 調べ、新たな知識を得ることがで		自己の研究に関連で うとしている。	する新たな知識を得よ
←		A:研究に関連する知	識を得ようとしている			\rightarrow
\leftarrow	B:码	研究に関連する専門用語を説明できる		\rightarrow		
←	C:グラフや表から新た	-な知識を得ている →				
←D:新旧	日知識の関連を説明できる	(←新たに得た知識により、教科で習	った知識がアップデートされ	こている状	犬態)	
質疑詳細			「はい」or「いいえ」な	じに丸を	つけて記録してく	ださい。
質問①	研究に関連する新たな知識	哉を得ようとしましたか?	はい	いいえ	Ž	
			→質問②へ進む	→彭	平価0確定。A 未達	成の指導を行う。
質問②	研究に関連する専門知識を	を説明できますか?	はい	いいえ	2	
			→質問③へ進む	→言	平価 1 確定。B 未達	成の指導を行う。
質問③	研究に関連するグラフや剥	長から新たな知識を得ましたか?	はい	いいえ	Ž	
			→質問④へ進む	→言	平価 2 確定。C 未達	成の指導を行う。
質問④	どんな知識を得たのか具体	本的に教えてください。	質問④の時点で、評価 2	以上が確	定。	
	枠内に生徒の発言を大また	かに記述。(質問④以降の評価は SSH ō	研究部で行います。評価者は	聞き取り	のみお願いします	。)
		※具体性が高し	、場合は、質問⑤に進む。			
質問⑤	新たに得た知識と既知の知	知識を関連させて説明できますか?	はい	いいえ		
			→評価4確定	→ 15	平価3確定。D 未達	成の指導を行う。

質疑による	る評価シート 実施日()月()日		評価:	者氏名()
			()年()組	()) 号 氏名()
Ⅱ:先人の	D知恵を生かす(先行研究	調査)				
	4	3	2		1	
		複数の先行研究を比較して調べ、その結果を仮説の設定、研究方法の吟味、結果 の考察に活かすことができる	先行研究を調べ、その中の 1 元 究の情報を仮説の設定、研究 味、結果の考察に活かすことが	方法の吟		
\leftarrow		A:先行研究	を調べている			\rightarrow
\leftarrow	B:1つの先行	研究からの情報を、研究内容に生かし [.]	ている	\rightarrow		
← C:	複数の先行研究からの情	報を、研究内容に生かしている →				
← D :先行	亍研究を批判的に調べてい	გ →				
←D:他者	者と協議し研究を改善する [。]	\rightarrow				
質疑詳細			「はい」or「いいえ」だ	などに丸を	こつけて記録してください	' °
質問①	先行研究を調べましたか	?	はい	いいえ	Ž	
			→質問②へ進む	→ 15	平価0確定。A 未達成の指	導を行う。
質問②	先行研究を自分の研究に	生かせましたか?	はい	いいえ	Ž	
			→質問③へ進む	→言	平価 1 確定。B 未達成の指	導を行う。
質問③	先行研究をいくつ自分の	研究に生かせましたか?	2つ以上	1つ		
			→質問④へ進む	→言	平価2確定。C 未達成の指	導を行う。
質問④	どのようにいかせたのか	具体的に教えてください。	質問④の時点で、評価 2	以上が確	定。	
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願いします。)					
	※先行研究が複数出てく	るか+具体的な発言か確認する。				
		※具体性が高い	場合は、質問⑤に進む。			
質問⑤	先行研究の内容をもとに	他者と協議し、研究を改善することがで	ではい	いいえ	Ž	
	きましたか?		————————————————————————————————————	→≣	平価3確定。D 未達成の指	 導を行う。

Ⅲ:郷土貢	貢献を踏まえた研究課題と伽	豆説の設定			
	4	3	2		1
	:なるテーマを研究課題とし、課 :説明でき、加えて検証可能な仮 ている。	郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、検証可能な仮説を設定している	郷土への貢献となるテーマを研究認 し、仮説を設定しているが、検証可能ない		郷土への貢献となるテーマを研究課題としているが、仮説を設定していない
\leftarrow		A:郷土への貢献となる ⁻	テーマを設定している		\rightarrow
\leftarrow		B:仮説を設定している		\rightarrow	
←	C:検証可能な伽	豆説である →			
← D:課	題の背景を説明できる →	(※背景とは、研究課題の歴史的背景	景、原因、現状の取り組み等を	指す。)	
質疑詳細			「はい」or「いいえ」など	ごに丸を	つけて記録してください。
質問①	研究テーマは天草の課題類	解決につながりますか?	はい	いいえ	_
			→質問②へ進む	→彭	平価0確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	仮説を設定していますか	?	はい	いいえ	;
			→質問③へ進む	→言	平価1確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	設定した仮説は検証可能で	ですか?	はい	いいえ	·
			→質問④へ進む	→==	平価2確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	どうやって検証するのか。	具体的に教えてください。	質問④の時点で、評価2以	上が確	定。
	枠内に生徒の発言を大まれ	かに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	研究部で行います。評価者は聞	き取り	のみお願いします。)
		※具体性が高い	、場合は、質問⑤に進む。		
質問⑤	課題の背景を説明できまっ	<u></u> すか?	はい	いいえ	·
			→評価4確定	→討	平価3確定。D 未達成の指導を行う。

評価者氏名(

()年()組()号 氏名(

質疑による評価シート 実施日()月()日

質疑による	ら評価シート 実施日()月()日	評価者氏名(
			()年()組()号 氏名()	
Ⅳ:情報収	マ集の計画を立てる				
	4	3	2	1	
い、担当教)適切な計画を立て、実験を行員との議論を重ね、研究デザイることができる		具体性のある計画を立て、実験(記準備ができていて、担当教員と実験目的の議論をしているが、目的を明えられない	:(調査) 計画を立てているが、不十分であり、具体 ┃	
\leftarrow		A:計画をI	立てている	\rightarrow	
←	В	: 実験(調査)の準備ができている		\rightarrow	
← C:	実験(調査)目的について	、教員の質問に答えられる →			
← D:研!	究デザインを作成できる -	→ (※研究デザインとは最初の実験や	調査結果により、その後の行	動を複数パターン計画している計画書。)	
質疑詳細		-	「はい」or「いいえ」なと	ごに丸をつけて記録してください。	
質問①	計画を立てましたか?		はい	いいえ	
			→質問②へ進む	→評価 O 確定。A 未達成の指導を行う。	
質問②	実験(もしくは調査)の違	準備はできましたか?	はい	いいえ	
			→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。	
質問③	担当の先生と実験 (調査)	目的について議論していますか?	はい	いいえ	
	※担当者が評価する場合	合は省略可能	→質問④へ進む	→評価1確定。B 未達成の指導を行う。	
質問④	実験(調査)目的を具体的	的に教えてください。	※具体的に答えられない場	合 →評価2確定。C未達成の指導を行う。	
	枠内に生徒の発言を大まれ	かに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	T究部で行います。評価者は聞	き取りのみお願いします。)	
		※具体性が高い。 ※具体性が高い。	 場合は、質問⑤に進む。		
質問⑤	実験(調査)結果(成功と	と失敗の両方)に応じて、その後の対応	5 はい	いいえ	
	を考えていますか?		———————————————— →評価4確定	→評価3確定。D 未達成の指導を行う。	

質疑による	ら評価シート 実施日()月()日		評価者氏名()
			()年()組()号 氏名(
V:数値デ	ータを収集する			
	4	3	2	1
有し、科学的	で得たデータを、外部機関と共 的分析を加え、新たな仮説を設 を継続している	条件設定を統一した対照実験(調査)を、 2回以上行い、さらに計画になかった追加 実験(調査)を行っている	条件設定を統一した対照実験(調査 2回以上行った	を)を、 条件設定を統一した対照実験(調査)を、 1回行った
←		A:対照実験(調査)	を行っている	\rightarrow
\leftarrow	В:х	対照実験(調査)を2回以上行ってい	3	\rightarrow
\leftarrow	C:追加実験を	ご行っている →		
← D:外i	部機関と連携している →	※外部機関とは、大学・研究所・行	_{丁政機関などを指す。}	
	※対照実	倹(調査)とは、複数の条件を設定し	、条件の違いによる変化を調べ	べる実験(調査)
質疑詳細			「はい」or「いいえ」なる	どに丸をつけて記録してください。
質問①	対照実験を行っていますが) [,] ?	はい	いいえ
			→質問②へ進む	→評価 O 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	対照実験を何回行いました	こか?	2回以上	1回のみ
			→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	計画になかった追加実験を	を行いましたか?	はい	いいえ
	※当初計画になかった。	ものが望ましい。	→質問④へ進む	→評価2確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	追加実験について具体的に	こ教えてください。	※具体的に答えられない場	易合 →評価2確定。C 未達成の指導を行う。
	枠内に生徒の発言を大まれ	かに記述。(質問④以降の評価は SSH ō	研究部で行います。評価者は聞	引き取りのみお願いします。)
		※具体性が高し	、場合は、質問⑤に進む。	
質問⑤	外部機関と連携し、新たっ	な仮説を設定できましたか?	はい	いいえ
			→評価4確定	→評価3確定。D 未達成の指導を行う。

質疑による	る評価シート 実施日()月()日	評	価者氏名()
		()年()組()号 氏名(
VI:数值5	データを処理する		
	4 3	2	1
験(調査)テフや図表な	rータを検証し、検証結果をクフ た考察をグラフや図表などを使って視覚的 ・どで視覚的にわかりやすいスラ た考察をグラフや図表などを使って視覚的	実験(調査)による数値データから導き出 た考察を文章にまとめ、担当教員に説明 きる	- 手鯨(調食)による数値ナーダを記録に取り
←	A:数値データを記	記録にとっている	\rightarrow
←	B — 1:他者に説明できる		\rightarrow
←	B−2:考察を文章にまとめることができる		\rightarrow
← (C:考察をグラフや図表でまとめることができる →		
← D − 1	: 他地域との比較で検証 →		
← D-2	: スライドなどを作れる →		
質疑詳細		「はい」or「いいえ」などにす	れをつけて記録してください。
質問①	数値データを記録していますか?	はいいい	ハえ
		→質問②へ進む -	→評価 O 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	データからの考察を文章 (Word・ドキュメント) でまとめること	はいいい	ハえ
	ができますか?	→質問③へ進む -	→評価1確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	データをグラフや図表 (Excel・スプレッドシート)を使って、	はいい	_
貝川〇	/ / と/ // (Excell /// / / / / / / / / / / / / / / / /	100	ハえ
日間の	文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか?	_	^{ハえ} →評価2確定。C 未達成の指導を行う。
質問④		→質問④へ進む -	· -
	文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか?	→質問④へ進む - ※具体的に答えられない場合 -	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
	文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか? 天草の研究結果と他地域との比較を具体的に教えてください。	→質問④へ進む - ※具体的に答えられない場合 -	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
	文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか? 天草の研究結果と他地域との比較を具体的に教えてください。	→質問④へ進む - ※具体的に答えられない場合 -	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
	文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか? 天草の研究結果と他地域との比較を具体的に教えてください。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	→質問④へ進む - ※具体的に答えられない場合 -	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
	文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか? 天草の研究結果と他地域との比較を具体的に教えてください。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	→質問④へ進む - ※具体的に答えられない場合 - 究部で行います。評価者は聞き取場合は、質問⑤に進む。	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。

質疑による	評価シート 実施日()月()日		評価者氏名()
			()年()組()号 氏名()
Ⅷ:考察し	.結論を導く			
	4	3	2	1
他者と協働	もとにして仮説の検証(考察)を して行い、新しい研究対象につ ることができている。	行い さいに新しい研究対象を目出すこと	研究結果をもとにして、仮説の検証 ができている。	任(考察) 研究結果をもとにした仮説の検証(考察) ができていない。
\leftarrow	F	4:仮説の検証ができている		\rightarrow
\leftarrow	B:新しい研究対象	象を見出している →		
← C:	検証を他者と行った →			
← D: ₹	研究対象を吟味した →			
質疑詳細			「はい」or「いいえ」なと	どに丸をつけて記録してください。
質問①	仮説の検証を行っていまっ	ナか?	はい	いいえ
			→質問②へ進む	→評価 O 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	新しい研究対象を見出して	ていますか?	はい	いいえ
	(仮説の立証の可否に応じて	て、何らかの追加研究が行われるはずです。	→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
	その追加研究の対象を「新し	しい研究対象」としています。)		
質問③	仮説の検証は他者と協働	して行いましたか?	はい	いいえ
	(他者=班のメンバーや打	省導担当者を含む)	→質問④へ進む	→評価2確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	他者との検証の中で出てる	きた意見を具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場	合 →評価2確定。C 未達成の指導を行う。
	枠内に生徒の発言を大まれ	かに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	究部で行います。評価者は聞]き取りのみお願いします。)
		※具体性が高い	場合は、質問⑤に進む。	
質問⑤	新しい研究対象を吟味しる	ましたか?	はい	いいえ
	(吟味している=追加研究の	の目的(意図)に適した研究対象であるか	→評価4確定	→評価3確定。D 未達成の指導を行う。
	どうか検討する。)			

質疑による	る評価シート 実施日()月()日		評価者	者氏名()
		()年();	組()	号 氏名()
Ⅷ:協働す	する(リーダーシップ or フォロワーシップを発揮する)				
	4 3	2			1
ポート) する	5たけでなく 州のサビモ研究に上で日分の百日を示人 改金した計画を※先士	自分の役割を果たし、班員に 改善などの意見を述べることだ		自分の役割を果たし を表現し伝えること	しているが、自身の意見 ができない。
←	A:自分の役割を見	果たしている			\rightarrow
←	B:自分の意見を述べることができる		\rightarrow		
←	C:班をリード(サポート)して行動できる	\rightarrow			
← D:他	班ヘアドバイスできる →				
質疑詳細		「はい」or「いいえ」	などに丸を	つけて記録して	ください。
質問①	研究活動でのあなたの役割を教えてください。	→質問②へ進む			
	生徒の発言を記述。				
質問②	自分の役割を果たしていますか?	はい	いいえ	, 	
		→質問③へ進む	→討	F価 O 確定。A 未達	達成の指導を行う。
質問③	研究活動の中で、より良い研究とするために自分の意見を述べた	はい	いいえ	• -	
	ことはありますか?	→質問④へ進む	→討	F価1確定。B 未達	達成の指導を行う。
質問④	自分の意見によって改善された計画を実行する中で、リーダー	はい	いいえ	-	
	(サポーター) として活動できましたか?	→質問⑤へ進む	→割	F価2確定。C 未達	達成の指導を行う。
質問⑤	他の班に向けて、研究活動のアドバイスをすることができました	はい	いいえ		
	か?	→質問⑥へ進む	→評	F価3確定。D 未達	達成の指導を行う。
質問⑥	アドバイスの内容を具体的に教えてください。	※具体的に答えられな	:い場合 →評	平価3確定。D 未資	ー 達成の指導を行う。
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	 究部で行います。評価者	は聞き取り	 のみお願いします	r _{。)}

有効なアドバイスの場合 →評価4確定

質疑による	評価シート 実施日()月()日		評価者氏名()
			()年()組()号 氏名()
X:質問す	⁻ る			
	4	3	2	1
	f究発表を聞き、自己の研究と に思ったことについて質問する 。	他の人の研究発表を聞き、グラフや表の数値に着目して疑問に思ったことについて質問することができる。	他の人の研究発表を聞き、疑問! 用語について質問することができる	
←		A:疑問に思ったこ	ことをメモする	\rightarrow
←	B :	発表中の用語について質問できる		\rightarrow
←	C:発表中のグラフや表の	数値に着目して質問できる →		
←D:自身	∤の研究と関連させ質問→			
質疑詳細			「はい」or「いいえ」な。	どに丸をつけて記録してください。
質問①	発表を聞いて疑問に思った	こことをメモしていますか?	はい	いいえ
			→質問②へ進む	→評価 O 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	疑問に思った用語について	て質問していますか?	はい	いいえ
			→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	グラフや表の数値に着目	して質問できていますか?	はい	いいえ
			→質問④へ進む	→評価2確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	グラフや表について質問し	した内容を具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場	場合 →評価2確定。C 未達成の指導を行う。
	枠内に生徒の発言を大まれ	かに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	F究部で行います。評価者は聞	引き取りのみお願いします。)
		※具体性が高い	場合は、質問⑤に進む。	
質問⑤	自分自身の研究と関連され	せて質問できましたか?	はい	いいえ
	(自身の研究と関連させる=	:自身の研究でのエピソードを話した上で <i>の</i>	→評価4確定	→評価3確定。D 未達成の指導を行う。
	質問を想定しています。内容	が関連するだけでなく、実験方法や上手くレ	`	
	かない場合の対処、発表手法	等でも問題ありません。)		

質疑による	る評価シート 実施日()月()日		評価者氏名(
			()年()組()号 氏名(
XI:英語を	を活用する			
	4	3	2	1
	をとることができ、研究をさらに	英語での口頭発表に参加し、英語による質 疑を正しく聞き取り、英語で適切な応答を することができる	英語での発表原稿作成や口頭発表 する(原稿を見ながらの発表でも良い	
←		A:英語によるスライドやア	ブストラクト作成ができる	\rightarrow
←	B : 英	語による口頭発表を行うことができる		\rightarrow
←	C:英語による質疑	赴応答ができる →		
← D: ₹	ネイティブと質疑できる -	→		
質疑詳細			「はい」or「いいえ」なと	に丸をつけて記録してください。
質問①	英語を使ってスライドやス	アブストラクトを作成できますか?	はい	いいえ
			→質問②へ進む	→評価 O 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	英語による口頭発表を行っ	うことができますか?	はい	いいえ
	※原稿を見ながらの発表	表でもよい。	→質問③へ進む	→評価1確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	英語による質疑応答ができ	きますか?	はい	いいえ
			→質問④へ進む	→評価2確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	英語による質疑応答で難り	しかったことや困ったことを教えて。	※具体的に答えられない場	合 →評価2確定。C未達成の指導を行う。
			※具体性が高い場合	→質問⑤に進む。
	枠内に生徒の発言を大まれ	かに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	T究部で行います。評価者は聞	き取りのみお願いします。)
質問⑤	ネイティブスピーカーと	質疑応答した経験はありますか?	はい	いいえ
			→質問⑥へ進む	→評価3確定。D 未達成の指導を行う。
質問⑥	ネイティブとの質疑応答	で難しかったことや困ったことを教え	※具体的に答えられない場	合 →評価3確定。D 未達成の指導を行う。
	て。		※具体性が高い場合	→評価4確定。
	枠内に生徒の発言を大まれ		1	

双:提案を	を創造する				
	4	3	2		1
	研究や自身の研究成果を参考	多くの先行研究や自身の研究成果を参考	多くの先行研究を参考にし、地域の		複数の先行研究を知識として習得し、その
	した地域への提案を応用して、	にし、今までになかった地域への提案を創	決のための今までになかった方法	を創造	内容を分類・解釈しているが、自分の研究
海外への扱	是案を創造する。	造することができる A:複数の先行研究を知	対ることができる		に行かされていない
—					_
←		果題解決のための新たな方法を創造で	さる	\rightarrow	
\leftarrow	C:地域への提案	を創造できる → →			
←D:海タ	外への提案を創造できる→				
質疑詳細			「はい」or「いいえ」な	どに丸を	こつけて記録してください。
質問①	複数の先行研究を知識と	して習得していますか?	はい	いいき	Ś
			→質問②へ進む	→≣	平価 O 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	地域課題解決のための新	たな方法を創造できましたか?	はい	いいき	5
			→質問③へ進む	→≣	平価1確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	地域への提案を創造でき	ましたか?	はい	いいき	Ž
			→質問④へ進む	→≣	平価2確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	創造した提案を具体的に	教えてください。	※具体的に答えられない	場合 →言	平価2確定。C 未達成の指導を行う。
	枠内に生徒の発言を大ま	かに記述。(質問④以降の評価は SSH 積	研究部で行います。評価者は	聞き取り	のみお願いします。)
		※具体性が高し	^場合は、質問⑤に進む。		
質問⑤	地域への提案を応用して	海外への提案を創造できましたか?	はい	いいき	Ž
			→評価4確定	→≣	平価3確定。D 未達成の指導を行う。
	1				

評価者氏名(

()年()組()号 氏名(

質疑による評価シート 実施日()月()日

				組()) 号 氏名()
XⅢ:地垣	域を創造する					
	4	3	2		1	
海外の実情	情を調査し、自らの研究成果から	実験(調査)を複数回行い、その結果を根	実験(調査)を複数回行い、そ	とのは用た坦	実験(調査)を複数回行い、そ	の結果を地
		拠とした提案を地域に発信し、地域と連携	実験(調査)を複数回行い、で 拠とした提案を地域に発信でき		域に発信したが、提言するまで	ごには至って
り強く研究を	を進めることができる	して粘り強く研究を進めることができる	歴代の方法を記述に光音で		いない	
←		A:実験(調査)を複数回行い、約	詰果を地域に発信している	5		\rightarrow
\leftarrow	B:実験(調	査)結果を根拠とした提案を地域に多	巻信している	\rightarrow		
←	C:地域と連携して研究	を進めることができる →				
←D—1:	:提案を海外へ発信する→					
←D—2:	:海外との共同研究実施→					
質疑詳細			「はい」or「いいえ」	などに丸を	をつけて記録してください。	
質問①	実験(調査)を複数回行し	、 結果を地域に発信していますか?	はい (両方達成)	いいえ	え(片方達成 or 両方未達成	<u>(</u>)
			→質問②へ進む	→ 15	平価 O 確定。A 未達成の指導	 算を行う。
質問②	実験 (調査) 結果を根拠と	した提案を地域に発信できましたか?	はい	いいえ	Ž	
			→質問③へ進む	→ 15	平価 1 確定。B 未達成の指導	
質問③	地域と連携して研究を進め	つることができましたか?	はい	いいえ	Ž	
	(地域=国内に存在する校外	の団体や個人)	→質問④へ進む	→ 🖺	評価2確定。C 未達成の指導	享を行 う 。
質問④	連携内容を具体的に教えて	こください。	※具体的に答えられな	い場合 →i	 評価2確定。C 未達成の指導	——— 尊を行う。
	枠内に生徒の発言を大まか	いに記述。(質問④以降の評価は SSH 研	究部で行います。評価者	は聞き取り	のみお願いします。)	
		※具体性が高い	場合は、質問⑤に進む。			
質問⑤	実験 (調査) 結果を根拠と	した提案を海外に発信できましたか?	はい	いいえ	Ž	

→質問⑥へ進む

→評価4確定

はい

評価者氏名(

→評価3確定。D未達成の指導を行う。

→評価3確定。D未達成の指導を行う。

いいえ

質疑による評価シート 実施日()月()日

海外と連携して研究を進めることができましたか?

(海外=国外に存在する団体や個人)

質問⑥